

地域ガイド

タコマ地区

かつては化学工業が盛んな工業地帯で悪臭と環境汚染が問題視されていました。ですが、一大転換を図った結果現在ではシアトルの一大ベッドタウンとなっています。

シアトルからの輸出の多くを占める埠頭街でもある。

また、リトルアジアと呼ばれる中国人街がある。

かつてのメタヒューマン大虐殺である激怒の夜の際にメタヒューマンを匿った組織や個人が多数いた土地柄で比較的親メタヒューマンよりの土地柄でした。

ですが、最近の移住者の中にはメタヒューマンをよく思わない層も多数おり、軋轢を深めています。

主要犯罪組織

ヴォリー、三合会、ヤクザ（外隅）、マフィア（ギアネリー）

ダウンタウン地区

シアトルの中心地であり、ビジネス街、学校街、外国人街で構成される。

ビジネス街にはアズテクや三浜の支社も構えられている。

主要犯罪組織

マフィア（フィニガン）、ヤクザ（外隅）

フォートリービス地区

シアトル警備隊や UCAS タスクフォースの基地があり軍用エリアとしての色合いが強い地区。

このため治安維持を行っているのも憲兵隊となる。

ただ、クリッター研究施設である動物園もあり、週末には家族連れも多数訪れる。

主要犯罪組織

マフィア（ギアネリー）

エヴァレット地区

64年のクラッシュにより所有者情報が消え去った街。この結果、ホームレスの爆発的な増大と北のサーリッシュシーへの密輸の中継地となっている。

また、UCAS 海軍基地やフェデリットボーイング社などもある。

主要犯罪組織

三合会（エイティエイト）、ヤクザ（金賀）、マフィア（チャリニエッロ）

オーバーン地区

シアトルの工業生産の中心地。安価に使われるメタヒューマン労働者が多数おり、ヒューマニスとの抗争は深刻な状況。

試作品や工業製品に強いフィクサーが多い地区でもある。

主要犯罪組織

ヤクザ（金賀）

ベリビュー地区

企業のエグゼクティブが住まう高級住宅街。簡易アークロージー化されており清浄な空気や中性の雨を感じられる。

主要犯罪組織

マフィア（チャリニエッロ、フィニガン）

スノホミッシュ地区

シアトルの食料を支える穀倉地帯であり、個人農家と農業企業の熾烈な争いが繰り返されている。

また、保守主義者が多い土地柄で深刻なメタ差別が行われている。

主要犯罪組織

ヤクザ（金賀）

レントン地区

シアトルのベッドタウンであり、ショッピング街を持つ。地域ぐるみのメタ差別が行われている。

プヤラップ荒廃地区

レイニード火山の噴火により放棄された地区をティルトンジェールからの亡命者が占拠したエリア。

未だに火山灰は降り注いでおり肺ガン発生率は飛び抜けて高い。また社会インフラが整っておらず無線通信は大変繋がりにくい。愛の国と呼ばれる一大闇市がある。

一応、プヤラップ行政区庁舎があるプヤラップタウン周辺のみは治安が維持されている。

シアトル行政区の東端にカルバネドスと呼ばれる廃棄された高山都市があり、そこを經由した密輸が盛んに行われている。

また、エルフ地区を中心にエルフの犯罪組織ラーサとエルフギャングエンシェンツが幅を利かせている。

主要犯罪組織

ヤクザ（絢爛会）、マフィア（チャリニエッロ）

レドモンド荒廃地区

かつての原子力発電所の事故により夜には薄ぼんやり光るエリアグロウシティを持つ。

一部企業が街中に置きたくない研究施設を設置しており、そのみまっとうな治安が保持されている。